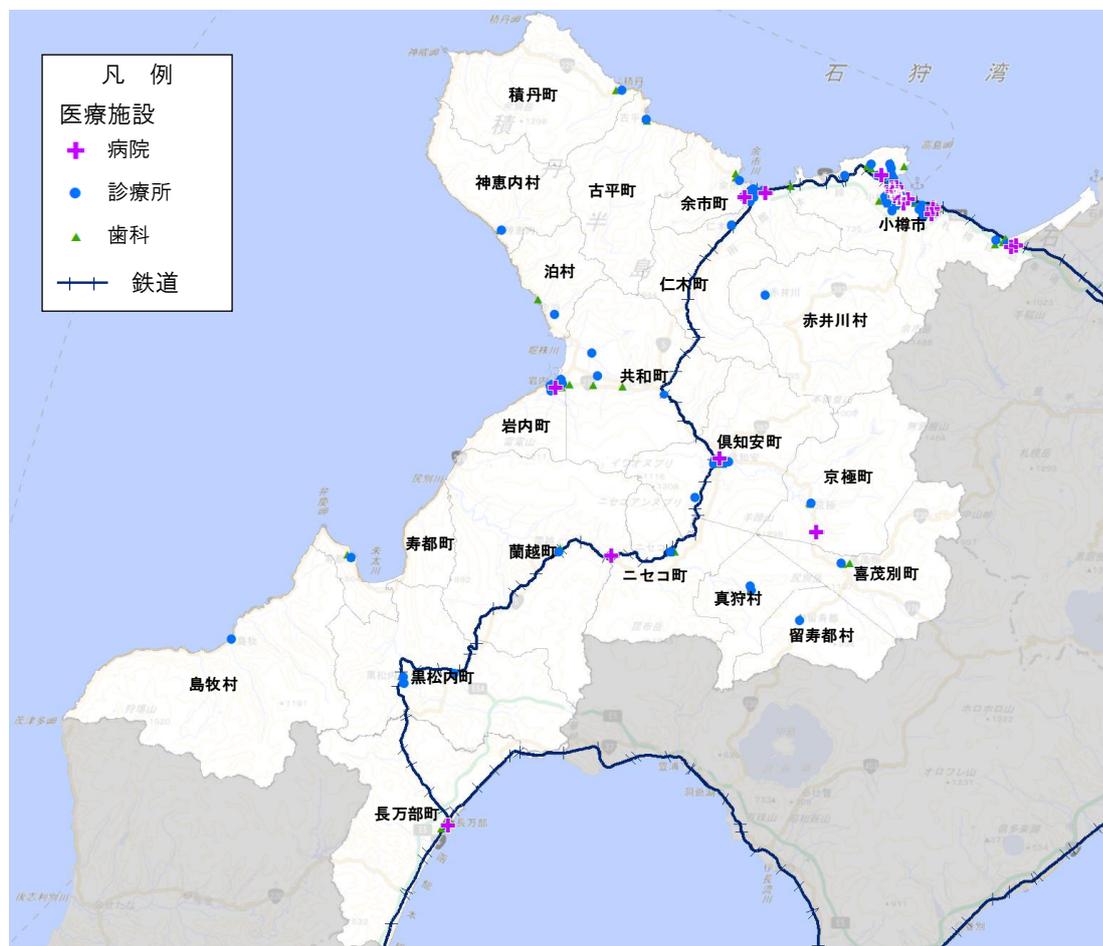




## (2) 医療施設

当地域の病院（病床 20 床以上）は、小樽市に 15 箇所が集中しており、小樽市以外では、余市町に 2 箇所、蘭越町、京極町、倶知安町、岩内町及び長万部町に各 1 箇所ある。

島牧村、寿都町、黒松内町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、共和町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町及び赤井川村の 14 町村は、診療所はあるが、病院はない。



資料：国土数値情報（医療機関）、北海道医療機能情報システム、  
医療介護情報局 HP（医療機関と介護施設の業務用データベース）

図 3-13 後志地域の医療施設

表 3-1 後志地域の医療施設（上：施設数／下：病院一覧）

No	地区	市町村	病院	診療所	歯科
1	北後志	小樽市	15	69	78
2		積丹町	0	1	1
3		古平町	0	1	2
4		仁木町	0	1	2
5		余市町	2	13	12
6		赤井川村	0	1	0
7	羊蹄山麓	蘭越町	1	1	2
8		二セコ町	0	2	2
9		真狩村	0	2	1
10		留寿都村	0	1	1
11		喜茂別町	0	1	2
12		京極町	1	1	2
13	岩宇	俱知安町	1	8	8
14		共和町	0	3	3
15		岩内町	1	9	6
16		泊村	0	1	1
17	南後志	神恵内村	0	1	1
18		島牧村	0	1	0
19		寿都町	0	1	2
20	長万部町	黒松内町	0	4	1
21		長万部町	1	0	3
計	北後志		17	86	95
	羊蹄山麓		3	16	18
	岩宇		1	14	11
	南後志・長万部		1	6	6
	総計		22	122	130

地区	市町村	医療施設名	診療科
北後志	小樽市	市立小樽病院	17診療科：内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科・呼吸器内科・消化器内科・耳鼻咽喉科・眼科・脳神経外科など
		(福)北海道社会事業協会小樽病院	12診療科：内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科・消化器内科・循環器科・呼吸器外科など
		(福)恩賜財団済生会支部北海道済生会小樽病院	12診療科：内科・外科・整形外科・消化器内科・循環器内科・耳鼻咽喉科・消化器外科・泌尿器科・神経内科・婦人科など
		小樽掖済会病院	7診療科：内科・外科・整形外科・胃腸科・こう門科・消化器科・麻酔科
		大倉山学院	2診療科：内科・精神科
		(医)北仁会石橋病院	5診療科：内科・精神科・神経科・歯科・心療内科
		(医)北光会朝里中央病院	12診療科：内科・小児科・整形外科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・歯科・歯科口腔外科・心臓血管外科・呼吸器外科・人工透析内科など
		(医)勉仁会東小樽病院	6診療科：内科・歯科・胃腸科・呼吸器科など
		(医)ひまわり会礼樽病院	9診療科：内科・外科・整形外科・消化器内科・循環器内科・脳神経外科など
		(医)三ツ山病院	5診療科：内科・小児科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科
		(医)豊明会木下病院	2診療科：精神科・神経科
		(医)西病院	3診療科：内科・精神科・神経科
		(医)心優会野口病院	4診療科：内科・消化器内科・リハビリテーション科・糖尿病内科など
	(医)青優会南小樽病院	6診療科：内科・外科・呼吸器内科・循環器内科・老年内科など	
	(医)北匠会小樽中央病院	9診療科：内科・外科・脳神経外科・心臓血管外科・人工透析内科など	
	余市町	(福)北海道社会事業協会余市病院	13診療科：内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科・放射線科・脳神経外科・心臓血管外科・皮膚泌尿器科・呼吸器科など
		(医)修徳会林病院	3診療科：内科・精神科・神経科
羊蹄山麓	蘭越町	(医)静和会昆布温泉病院	3診療科：内科・整形外科・リハビリテーション科
	京極町	(医)創成会羊蹄グリーン病院	4診療科：内科・精神科・神経科・心療内科
	俱知安町	J A 北海道厚生連俱知安厚生病院	16診療科：内科・外科・小児科・精神科・産婦人科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・脳神経外科・消化器科・循環器科・麻酔科・神経内科など
岩宇	岩内町	(福)北海道社会事業協会岩内病院	11診療科：内科・外科・小児科・精神科・整形外科・循環器内科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚科・泌尿器科・神経精神科
長万部町	長万部町	長万部町立病院	4診療科：内科・外科・小児科・眼科

資料：国土数値情報（医療機関）、北海道医療機能情報システム、  
医療介護情報局 HP（医療機関と介護施設の業務用データベース）



表 3-2 後志地域の教育施設（上：施設数／下：高等学校一覧）

No	地区	市町村	大学	高等学校	中学校	小学校	特別支援学校
1	北後志	小樽市	2	7	12	17	2
2		積丹町	0	0	1	4	0
3		古平町	0	0	1	1	0
4		仁木町	0	1	2	2	0
5		余市町	0	2	3	4	1
6		赤井川村	0	0	1	2	0
7	羊蹄山麓	蘭越町	0	1	1	2	0
8		ニセコ町	0	1	1	2	0
9		真狩村	0	1	1	2	0
10		留寿都村	0	1	1	1	0
11		喜茂別町	0	0	1	2	0
12		京極町	0	0	1	1	0
13	岩宇	俱知安町	0	2	1	5	0
14		共和町	0	0	1	3	0
15		岩内町	0	1	2	2	0
16		泊村	0	0	1	1	0
17	神恵内村	0	0	1	1	0	
18	南後志	島牧村	0	0	1	1	0
19		寿都町	0	1	1	2	0
20		黒松内町	0	0	2	2	1
21	長万部町	長万部町	1	1	1	2	0
計	北後志		2	10	20	30	3
	羊蹄山麓		0	6	7	15	0
	岩宇		0	1	5	7	0
	南後志・長万部		1	2	5	7	1
	総計		3	19	37	59	4

地区	市町村	学校名	学科 <sup>※1</sup>	生徒数 <sup>※2</sup>
北後志	小樽市	(道立) 小樽未来創造高等学校	機械電気システム、建設システム、流通マネジメント、情報会計マネジメント(全)、電気・建築(定)	436
		(道立) 小樽桜陽高等学校	普通(全)	632
		(道立) 小樽水産高等学校	海洋漁業、水産食品、栽培漁業、情報通信(全)、漁業、情報通信(専)	481
		(道立) 小樽潮陵高等学校	普通(全・定)	726
		(私立) 小樽明峰高等学校	普通(全)	-
		(私立) 小樽双葉高等学校	普通(全・通)	-
	(私立) 北照高等学校	普通(全)	-	
	仁木町	(私立) 北海道芸術高等学校	普通(通)	-
余市町	(私立) 北星学園余市高等学校	普通(全)	-	
	(道立) 余市紅志高等学校	総合(全)	109	
羊蹄山麓	蘭越町	(道立) 蘭越高等学校	普通(全)	34
	ニセコ町	(町立) ニセコ高等学校	緑地観光(昼定)	52
	真狩村	(村立) 真狩高等学校	農芸科学(昼定)	85
	留寿都村	(村立) 留寿都高等学校	農業福祉(昼定)	54
	俱知安町	(道立) 俱知安高等学校	普通(全)	383
		(道立) 俱知安農業高等学校	生産科学(全)	62
岩宇	岩内町	(道立) 岩内高等学校	普通、事務情報、地域産業ビジネス(全)	264
南後志	寿都町	(道立) 寿都高等学校	普通(全)	74
長万部町	長万部町	(道立) 長万部高等学校	普通(全)	69

※1：学科の括弧書き：全⇒全日制、定⇒定時制、昼定⇒昼間定時制、専⇒専攻科、通⇒通信制

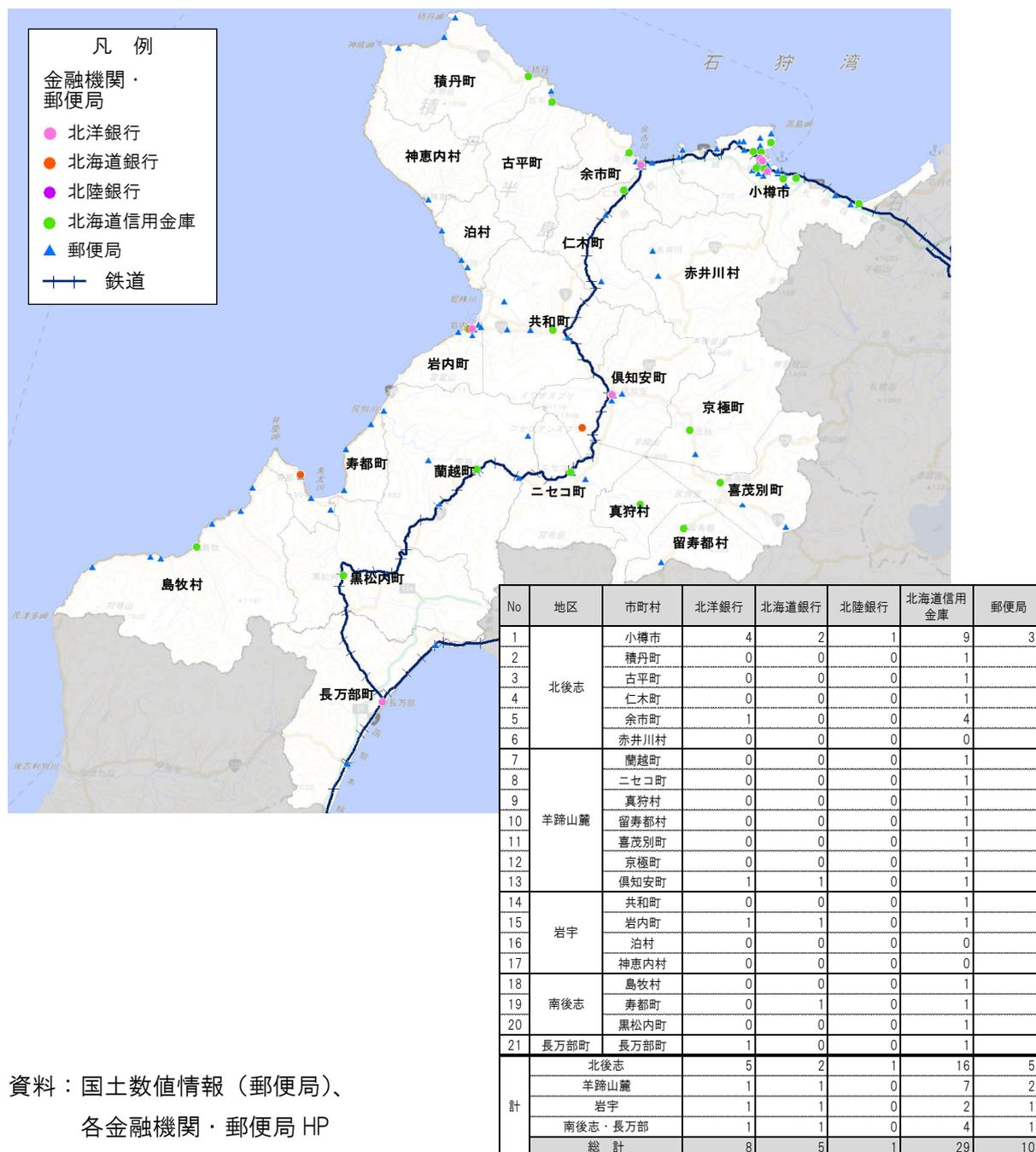
※2：2021（令和3）年5月1日現在

資料：国土数値情報（学校）、令和3年度版 後志の教育（北海道教育庁後志教育局）、  
令和3年度版 渡島の教育（北海道教育庁渡島教育局）



### (5) 金融機関・郵便局

当該地域の金融機関は、泊村、神恵内村及び赤井川村の3村以外の市町村に立地している。  
また、郵便局は、全市町村に1箇所以上あり、大半の市町村の各集落に立地している。



資料：国土数値情報（郵便局）、  
各金融機関・郵便局 HP

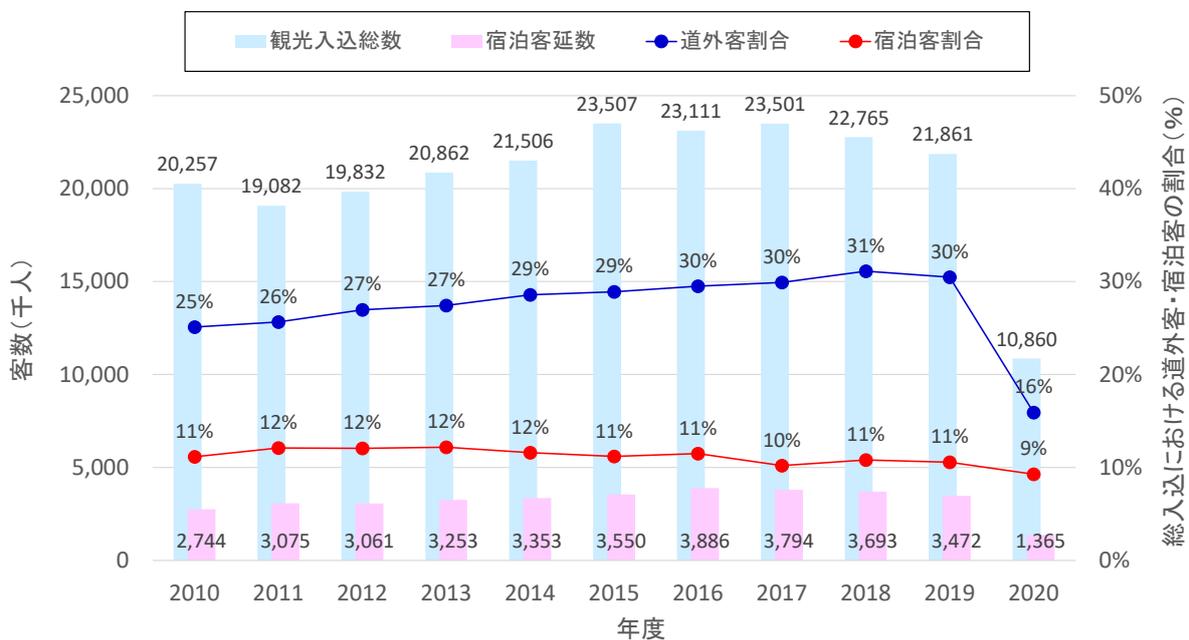
図 3-16 後志地域の金融機関・郵便局

### 3.4 観光入込動向

#### (1) 観光入込客数

当地域の観光入込の総数は、東日本大震災後の 2011（平成 23）年度に減少したが、その後は 2015（平成 27）年度まで増加し続け、以降、2018（平成 30）年度までは概ね横ばいで推移してきた。しかし、2019（令和元）年度の 2 月（2020（令和 2）年 2 月）以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大幅に減少している。

観光入込客に占める道外客の割合は、10 年前から 5%程度上昇し、約 30%になっていたが、2020（令和 2）年度は、約 15%まで低下している。宿泊客数は、2010（平成 22）年度から 2016（平成 28）年度までは増加傾向を示していたが、以降、微減し、2020（令和 2）年度は、大幅に減少している（観光入込客に占める宿泊客の割合は概ね横ばいで推移している）。



資料：北海道観光入込客数調査報告書

図 3-17 後志地域全体の観光入込客数の推移

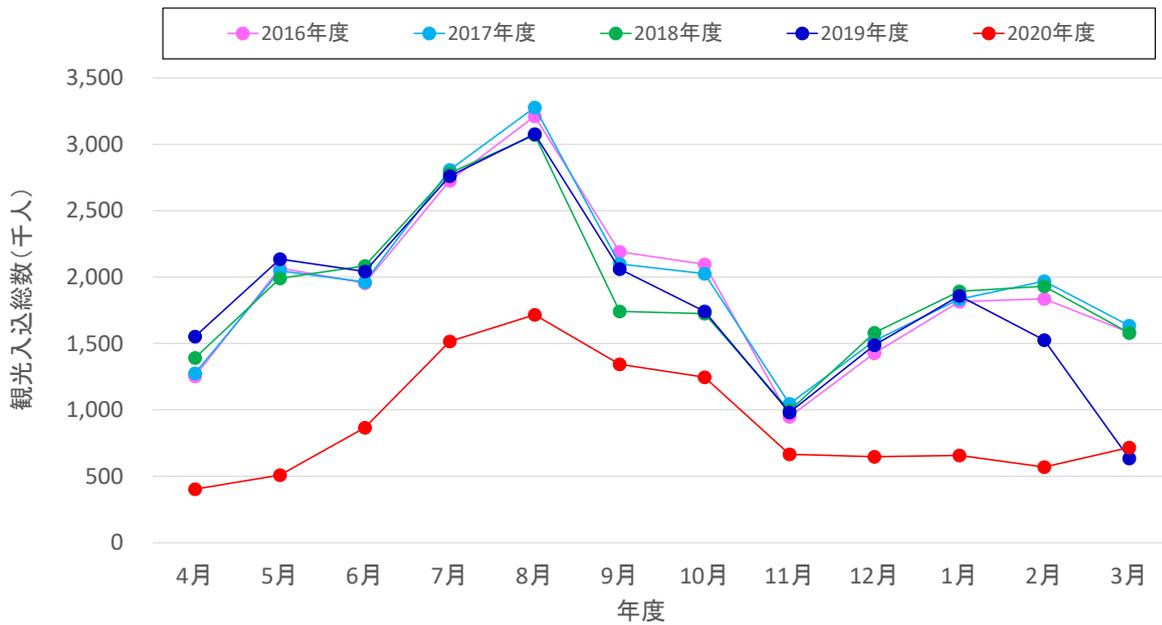
【2010（平成 22）～2020（令和 2）年度の入込総数・宿泊客数など】

当地域の月別の観光入込数は、夏期に多くなっており、8 月が最も多く、次いで 7 月が多い。夏期以外では、GW がある 5 月や 6 月、秋（9～10 月）、冬（1～2 月）が比較的多く、初冬（11～12 月）や初春（3～4 月）は少ない。

観光入込数の年度による差は小さいが、2019（令和元）年度の 2 月（2020（令和 2）年 2 月）以降は、大幅に減少している。

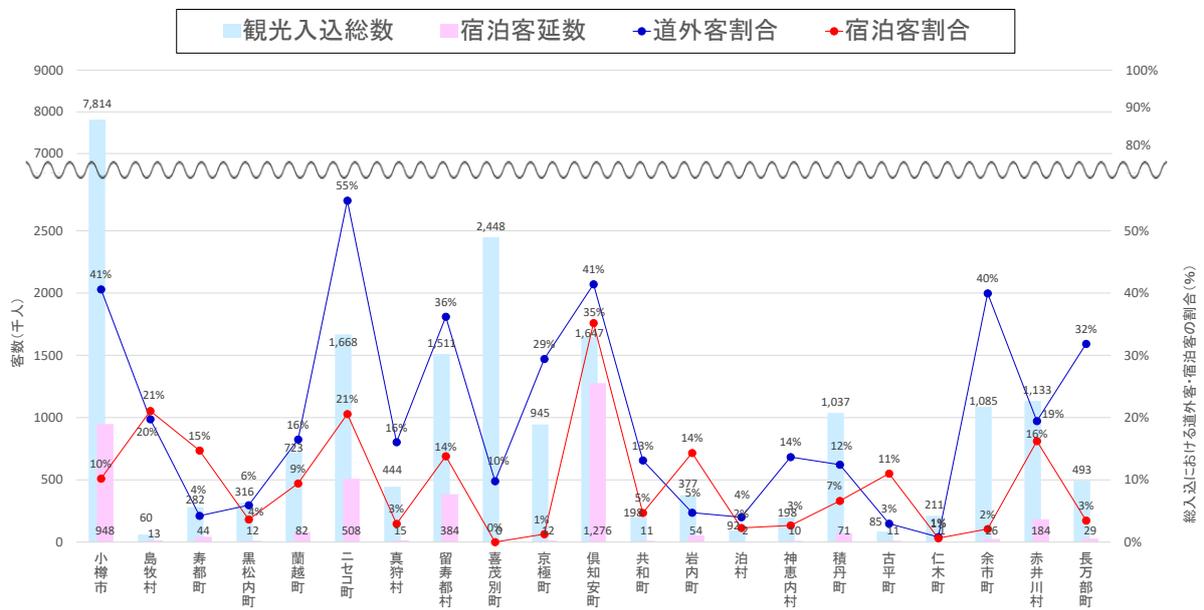
2018（平成 30）年度における市町村毎の入込客数を見ると、小樽市が圧倒的に多く、次いで、喜茂別町やスノーリゾートがあるニセコ町、留寿都村、倶知安町及び赤井川村が多くな

っている。宿泊客数も、小樽市のほか、スノーリゾートがあるニセコ町、留寿都村、倶知安町及び赤井川村が多く、これらの町村は、道外客の割合も高い。



資料：北海道観光入込客数調査報告書

図 3-18 後志地域全体の月別観光入込客数【2016（平成 28）～2020（令和 2）年度】



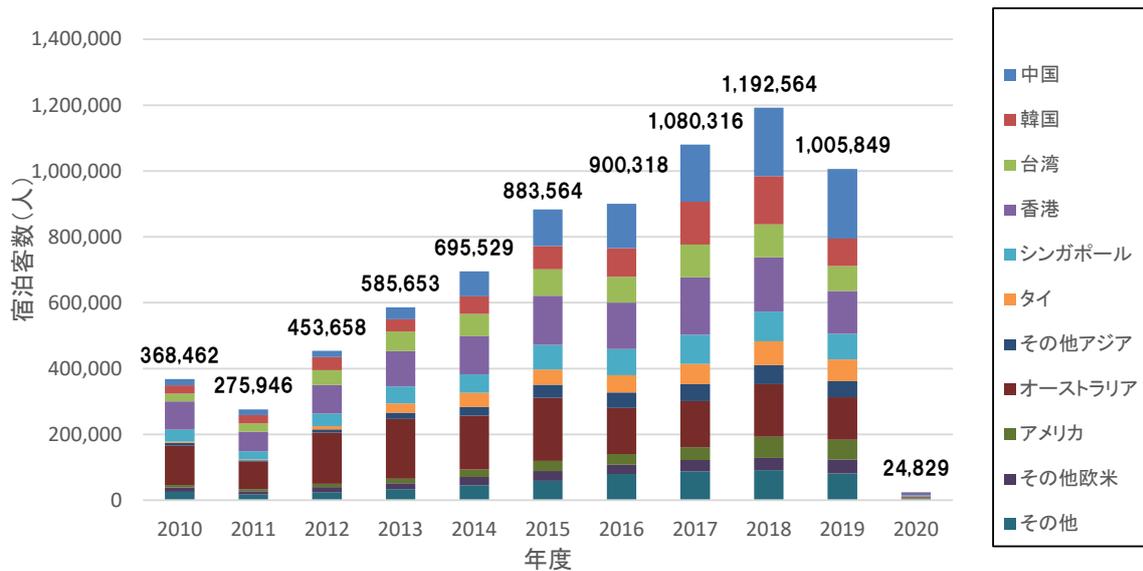
資料：北海道観光入込客数調査報告書

図 3-19 市町村毎の観光入込客数・宿泊客数など【2018（平成 30）年度】

## (2) 外国人宿泊者数

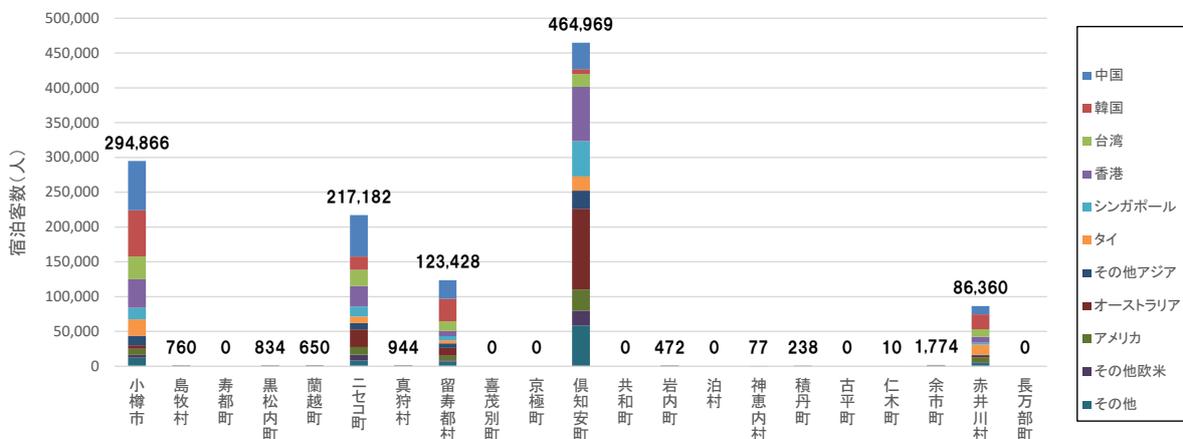
当地域の外国人宿泊者数は、2018（平成30）年度まで順調に増加しており、中国、韓国、香港及びオーストラリアからの来訪者が多い。しかし、2019（令和元）年度の2月（2020（令和2）年2月）以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって大幅に減少し、2020（令和2）年度の外国人宿泊者数はピーク時（2018（平成30）年度）の2%程度である。

2018（平成30）年度における市町村毎の外国人宿泊者数を見ると、小樽市と、スノーリゾートがあるニセコ町、留寿都村、倶知安町及び赤井川村に集中しており、最も多い倶知安町には、オーストラリアからの来訪者が集中している。



資料：北海道観光入込客数調査報告書

図 3-20 後志地域全体の外国人宿泊者数の推移  
【2010（平成22）～2020（令和2）年度の国別宿泊客数など】



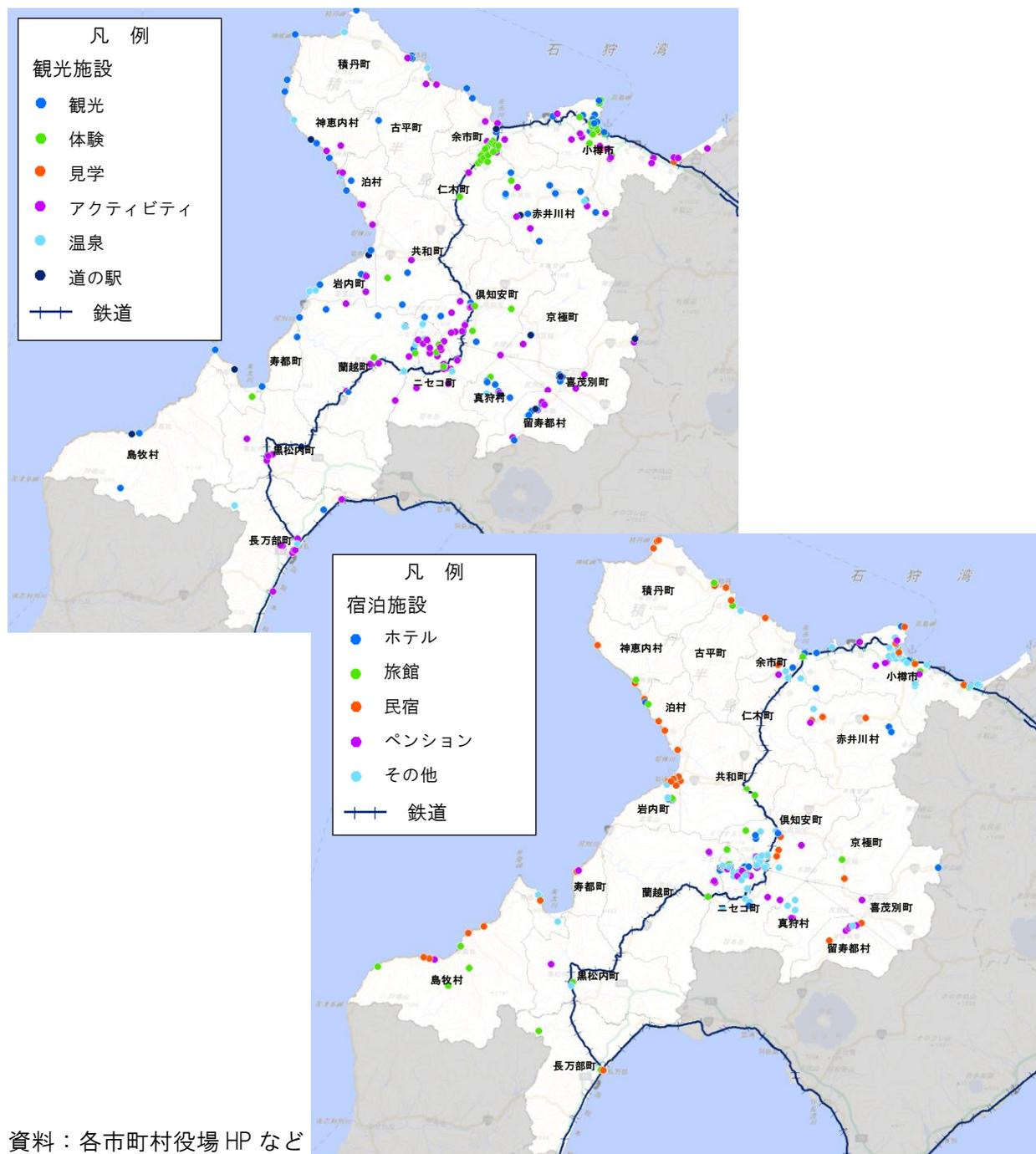
資料：北海道観光入込客数調査報告書

図 3-21 市町村毎の外国人宿泊者数【2018（平成30）年度】

### (3) 観光・宿泊施設

当地域の観光施設は、小樽市の小樽運河や硝子工房、ニセコエリア（ニセコ町、倶知安町など）や留寿都村、赤井川村などのスノーリゾート、仁木町、余市町の果樹園、積丹町の神威岬など、各地区に点在している。

宿泊施設は、小樽市やニセコエリア（ニセコ町、倶知安町など）、岩内町などにホテルが多くあり、その他の各町村には、主に民宿がある。



資料：各市町村役場 HP など

図 3-22 後志地域の観光・宿泊施設